

# 1-1 はじめに

「東近江市防災マップ」は、台風や大雨、地震などが起こったときのあぶないところを地図に書いたハザードマップとあなたと家族のいのちを守る情報を書いています。この本をよく読んでください。また、この本を順に読みすすめていただくことで、あなたの家の防災計画が作れます。防災とは、地震や台風などの災害からいのちやからだを守ることです。日本は地震がとても多いです。東近江市でも大きい地震が起こるかもしれません。台風や大雨もあります。あなたと家族を災害から守るために今からどう行動するのか家族で決めておきましょう。

## この本の使い方

### Step1 災害の内容を知る

地震・台風・大雨などが起きたときにどのようなことが起こるか学びましょう。

- 共通 P2
- 地震 P7 ~ P13
- 水害 P17 ~ P44

### Step2 災害のときの行動を考える

地震・台風・大雨などが起きたときにどのように行動すればいいのか考えましょう。被害を小さくするにはどのような準備をすればいいのか考えましょう。

- 共通 P3 ~ P6
- 地震 P14 ~ P16
- 水害 P45 ~ P48

### Step3 あなたと家族の防災計画を作る

地震・台風・大雨などが起きたらあなたと家族がどのようにするか今から決めておきましょう。

- 地震 裏表紙
- 水害 P49 ~ P50

### Step4 災害に備える

- あなたと家族で話し合しましょう。
- 家族に変化があったら防災計画を見直しましょう。
- 家族で決めた防災計画で行動しましょう。

# 1-2 家族みんなでとりくみましょう

災害が起きたときの行動、避難、連絡方法を家族で決めておきましょう。また、災害が起きる前にできることや災害のときに持ち出すものをまとめておきましょう。

確認のために□に✓を入れてみましょう。

✓ **ハザードマップで自分の家の危険を見てください**

ハザードマップにめられている色や図形の形でどのくらいあぶないかがわかります。家のまわりの危険の大きさを確認しましょう。

✓ **地震のときと台風や大雨のときの防災計画を作りましょう**

家族で話し合ってください。あなたと家族の防災計画としてまとめましょう。また時々見直しましょう。

✓ **連絡方法を家族で決めましょう**

災害のときの家族の連絡方法と集合場所を決めましょう。

✓ **ご近所の人といっしょに協力しましょう**

災害が起きたときご近所の助け合いが大切です。日頃からご近所の人と知り合いになりましょう。地域の活動に参加しましょう。



## ハザードマップの確認の方法

市防災マップ(この本)

市防災マップ(東近江市ホームページ)

<https://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000004573.html>

県防災情報マップ(滋賀県ホームページ)

<https://shiga-bousai.jp/dmap/top/index>

この本は地震・台風・大雨のときにあぶないところを地図に書いたハザードマップです。この本のほかにもいろいろなくわしい情報をのせたホームページがあります。《この本の内容》

- 地震 ハザードマップ(地震・土砂災害)  
これから起こるかもしれない大きな4つの地震についてゆるる大きさやあぶないところをのせています。
- 洪水 ハザードマップ(水害・土砂災害)  
これから起こるかもしれない一番大きな雨が降ったときの水につかる深さと土砂災害が起きるかもしれないあぶないところをのせています。土砂災害とは、山で土や石が落ちたり、川の水が多くなって、水が町の中に来ることです。

## コラム 防災重点ため池マップについて

2018年西日本で大雨がありました。このときにたくさんのため池がこわれました。とても大きい被害が発生しました。このような緊急時のすばやいに行動につなげるそなえとして「防災重点ため池マップ」を公表しています。

<https://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000011859.html>

防災重点ため池とは… ため池がこわれたときに建物や公共施設が被害を受けるため池のことです。



あなたと家族を守るために

地震が起きたとき

台風や大雨が来たとき

わたしの家の防災計画

あなたと家族を守るために

地震が起きたとき

台風や大雨が来たとき

わたしの家の防災計画